

三種町地域脱炭素実行計画 (概要版)

令和6年3月

三種町

本計画は、(一社)地域循環共生社会連携協会から交付された環境省補助事業である令和4年度(第2次補正予算)二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(地域脱炭素実現に向けた再エネの最大限導入のための計画づくり支援事業)を活用して作成しました。

はじめに 地球温暖化とカーボンニュートラルについて

地球温暖化は世界共通の課題であり、本町でも地球温暖化が原因と考えられる気候変動により、気温の上昇、大雨による浸水被害、農作物の高温被害等、住民の生活に多くの影響が出ています。

このままでは、自然や生活環境へのさらなる影響が懸念されるため、私たちの生活によって排出される二酸化炭素を削減するとともに、気候変動による影響から身を守り、安心して暮らすことができるよう生活環境を維持する取り組みが必要です。

本町では、令和5年3月17日に「三種町2050年カーボンニュートラル宣言」（2ページ参照）を行いました。

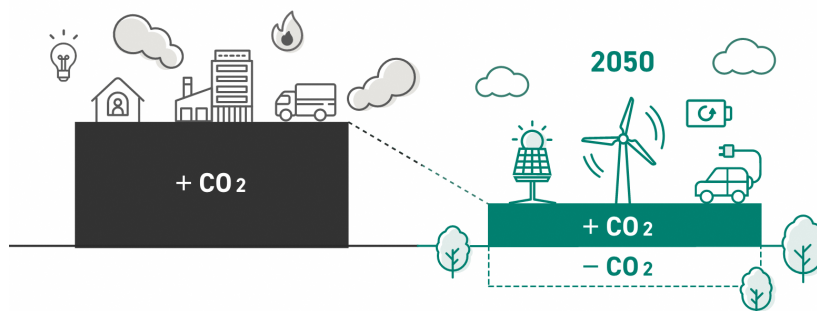
町の緑豊かな大地、美しい海や田園風景を守り、次世代を担う子どもたちが安心して住み続けられる町であり続けるため、2050年カーボンニュートラル^{※1}達成を目指し、二酸化炭素の排出量の削減、住民の生活を維持する取り組みや災害への対策、限りある化石燃料の使用抑制から再生可能エネルギーへのシフトなど、地球にやさしい温暖化対策を進めます。



写真: 令和5年7月の大雨による災害の様子

※1 「カーボンニュートラル」ってなに？

カーボンニュートラルとは、大気中に排出される温室効果ガスの量から、森林等が吸収する温室効果ガスの量を差し引いて、全体を実質的にゼロ(ニュートラル)にすることです。



三種町2050年カーボンニュートラル宣言

私たちは、広大な自然環境から多くの恵みを受けて生活していますが、近年は、地球温暖化が原因と考えられる気候変動により自然災害が頻発し、生態系や人々の生活に甚大な被害を受けています。

地球温暖化は世界共通の課題であり、2015年にはパリ協定で世界の平均気温の上昇を抑える目標が掲げられ、日本では、2020年10月に菅首相が「2050カーボンニュートラル」を宣言、2022年4月には秋田県知事が「秋田県2050年カーボンニュートラル」を宣言しました。

我が町では、豊かな森林資源や再生可能エネルギー施設、本町沖に予定されている洋上風力発電などにより、日本全体の温室効果ガス削減に貢献していますが、これからは、「身近な資源を活用したエネルギーの地産地消」、「農地の保全と森林資源の再生」、「再生可能エネルギーの活用による地域経済の循環」等、我が町に合った脱炭素の取り組みにより、先人から受け継がれてきた緑豊かな大地、美しい海や田園風景を次の世代へ継承する責任があります。

三種町は、次世代を担う子どもたちが住み続けられる町であり続けるため、議会、住民、事業者、関係団体等と行政が一丸となり、2050年までに二酸化炭素の実質排出量をゼロにする「三種町2050年カーボンニュートラル」の実現に取り組むことを宣言します。

2023年3月17日

三種町長

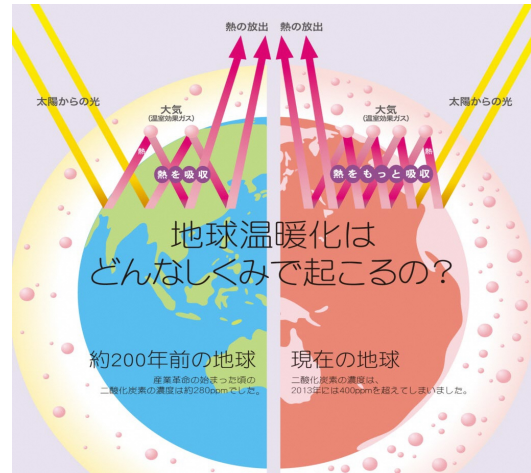
田川政幸

地球温暖化ってどんな現象？

太陽から地上に降り注ぐ光は地球を暖め、暖められた熱は宇宙空間に放出されます。

地球から放出される熱を吸収し、地球を快適な温度に保っているのが温室効果ガス^{※2}です。

近年は、温室効果ガスが増えすぎたため、必要以上に熱が地球にとどまり気温が上昇しています。この現象が地球温暖化です。



出典) 全国地球温暖化防止活動推進センター

※2 温室効果ガスとは？

温室効果ガスには二酸化炭素やメタンなど 7 種類があり、種類によって、温室効果(地球を暖める効果の大きさ)が変わります。

その中でも二酸化炭素(CO₂)は排出量が極めて多く、温暖化の主要な原因となっています。

どれくらい暑くなっているの？

秋田県でも気温は上昇傾向で、過去 100 年で 1.5℃程度気温が高くなっています。

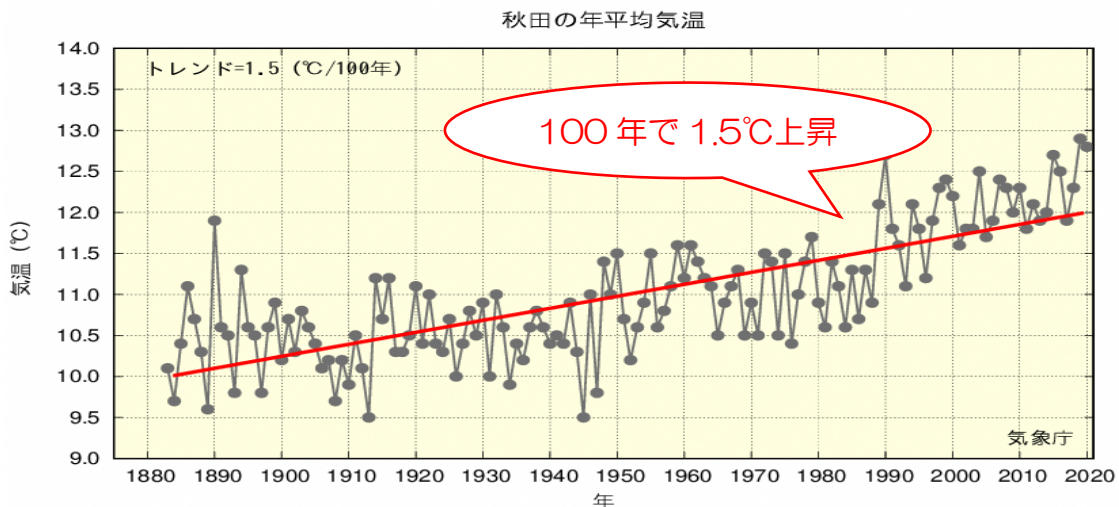


図1 秋田県の気温の上昇

出典) 気象庁「秋田県の気候変動」

温暖化になるとどんな影響があるの？

気温の上昇による熱中症患者の増加、渇水・大雨等による自然災害の増加、農林水産物の品質低下や収量低下、台風の大型化、海面上昇、海の酸性化等、さまざまな影響が出ることが予想されます。

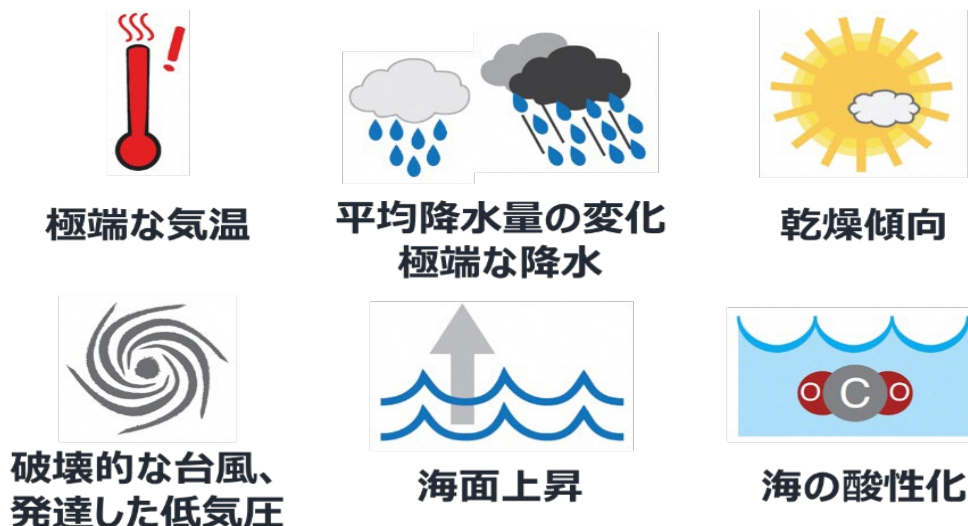


図2 地球温暖化による影響

出典) IPCC AR5 WG2 政策決定者向け要約 Table1 より抜粋

秋田県内でも、高温によるコメの品質低下や果物の着色不良、カメムシ等の病害虫の多発、短時間強雨による洪水の発生など様々なところで気候変動の影響がみられています。

秋田県内における地球温暖化の影響の例

- 豪雨の激甚化による土砂災害や水害の発生
- 平均気温の上昇による農作物の品質低下(米の白未熟粒など)
- 海水温の上昇による南方系魚種(サワラ、アマダイなど)の増加

三種町で排出される温室効果ガスの量はどれくらい？

本町の、令和2年度の温室効果ガス排出量は約 101 千 t と推測され、秋田県全体の排出量の約 1.4% にあたります。

部門別では、運輸部門（車の走行等による排出）、家庭部門（家の冷暖房や電気の使用等）からの排出量が多くなっています。

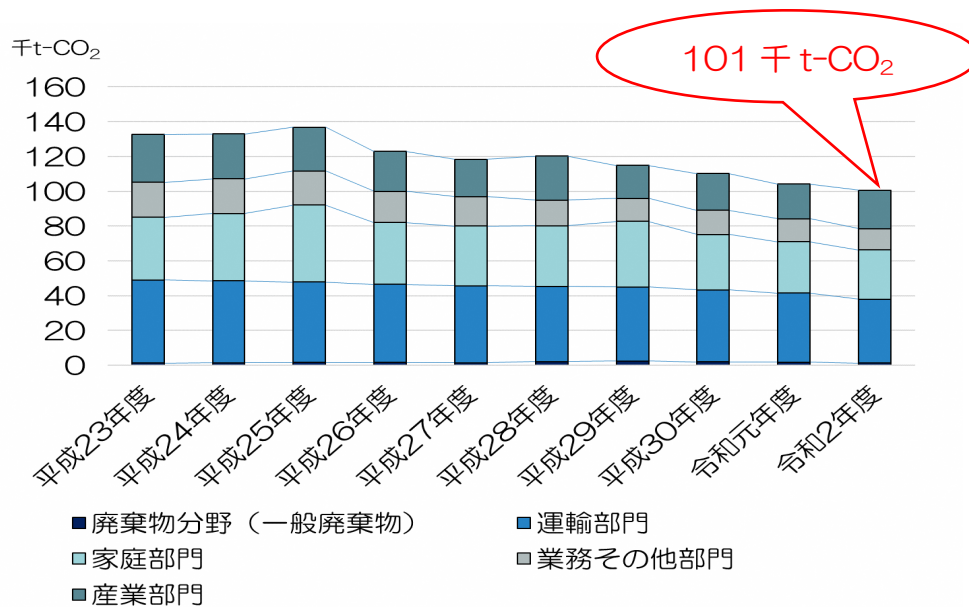


図3 三種町の温室効果ガス排出量

出典) 環境省自治体排出量カルテ

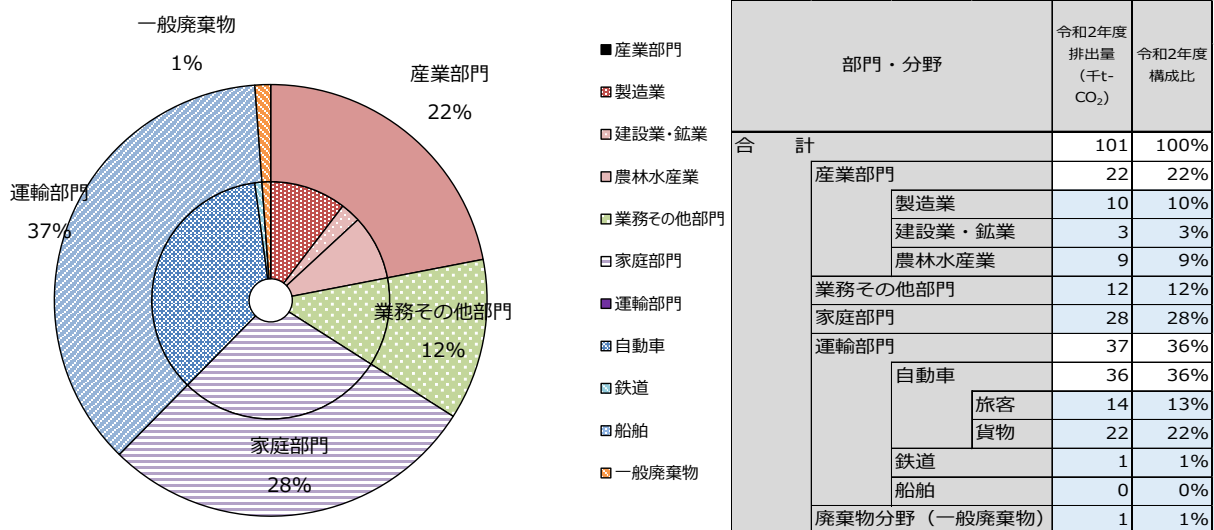


図4 令和2年度の三種町の部門別温室効果ガス排出量

出典) 環境省自治体排出量カルテ

温室効果ガスをどれくらい減らせばいいの？

目標は 2050 年カーボンニュートラル達成です！

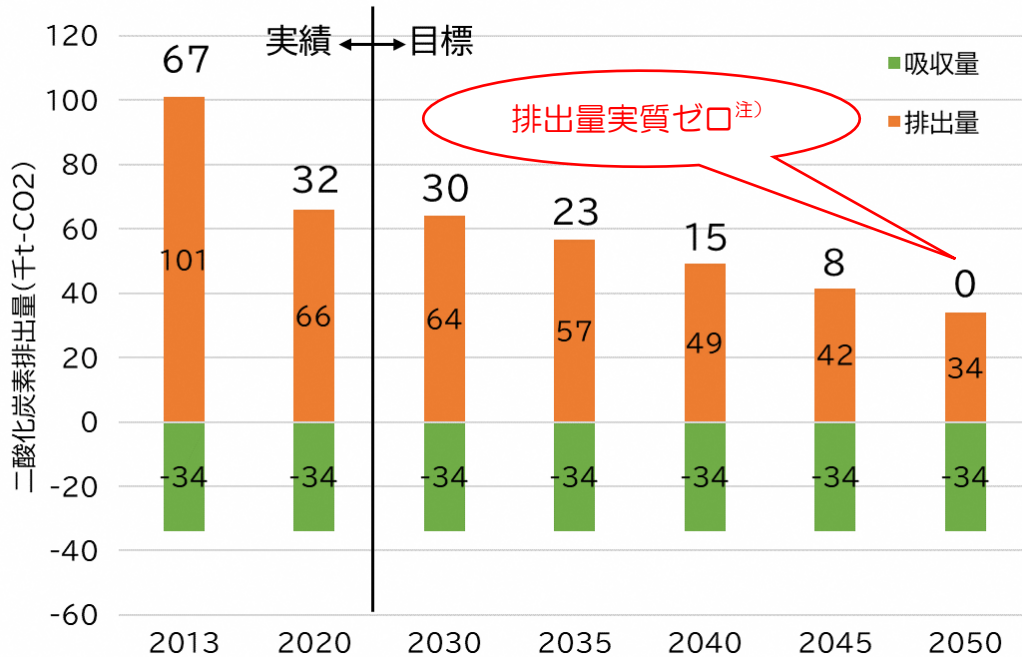


図5 5年ごとの温室効果ガス排出量の削減目標

注) 棒グラフの上の数字は排出量から吸収量を差し引いた実質排出量です。

私たちができるのはどんなこと？

私たちの住む地域を自然災害から守り、豊かな自然と共生するため、できることから始めましょう。

かえる

- 意識を変える、行動を変える、道具を換える、エネルギー消費を替える、4R(リフューズ、リデュース、リユース、リサイクル)

関心をもつ

- 地球温暖化を自分のこととして積極的に考える、参加する

エネルギーをつくる

- 化石燃料由来のエネルギーから再生可能エネルギーへ

1. 家庭や学校での省エネ

- ☆ものを大事に使いましょう
- ☆ゴミはなるべく減らして、分別しましょう
- ☆食品ロスをなくしましょう
- ☆好き嫌いをせず、食事や給食は残さず食べましょう
- ☆使わない電気や電化製品はこまめにスイッチをオフしましょう
- ☆水を出しっぱなしにしない
- ☆冷暖房は適切な温度設定にしましょう
- ☆地元産の旬の食材や地元企業の製品を選びましょう



2. 乗り物での省エネ

- ☆自家用車の運転はエコドライブを
- ☆近距離の移動は自家用車に頼らない
- ☆公共交通の利用で省エネに
- ☆自家用車の購入は次世代自動車の検討を

種別	貨物	乗合	乗用	特種	小型二輪	軽自動車	合計
三種町	1,002	22	5,149	277	162	7,809	14,421

表1 三種町の保有車両数
(令和4年3月31日現在)

出典) 市町村別保有車両数(国土交通省東北運輸局)

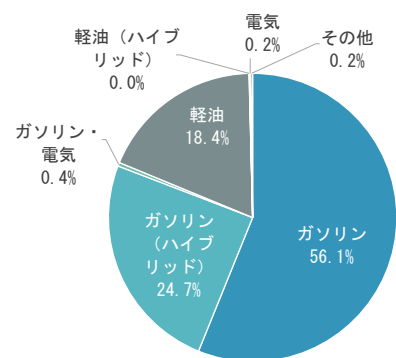


図6 三種町の保有自家用車の燃料別割合
(軽自動車除く)

出典) 一般財団法人自動車検査登録情報協会資料

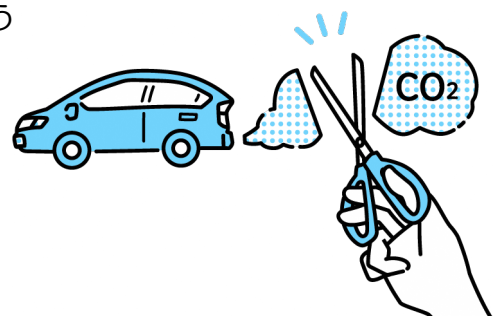
3. 快適な住宅環境

- ☆高断熱・高气密な住宅で快適な生活を
- ☆省エネ家電への買い換えを
- ☆再生可能エネルギーを導入し、発電した電気を有効に使いましょう
- ☆再エネ熱を利用しよう



4. 行動を変える

- ☆使い捨てをやめ、長く使えるものを選びましょう
- ☆環境活動や環境学習に積極的に参加しましょう
- ☆森林や木材製品に関わる機会を増やしましょう



カーボンニュートラルに必要な吸収源ってどんなこと？

1. 森林による吸収

- ◇適期を迎えた木材を伐採し、新たな植栽を進めることで、成長の盛んな若い森林を増やし、二酸化炭素の吸収量を増やすことができます。
- ◇伐採した木材や間伐材、残材等を有効に活用することで、化石燃料の使用を減らしたり、木材製品として炭素を固定することができます。
- ◇植物が光合成によって大気中の二酸化炭素を吸収し、貯蔵する炭素を「グリーンカーボン」と呼びます。グリーンカーボンは認証を受けることでJクレジットとして販売することができます。

2. 海による吸収

- ◇海草や海藻、植物プランクトンなど、海の生物の作用で海中に取り込まれる炭素のことを「ブルーカーボン」と呼びます。
- 藻場の造成等、豊かな海の環境を整えることでブルーカーボンが拡大する取り組みに関心が集まっています。

3. 農業による炭素固定

- ◇もみ殻をバイオマス発電等で燃焼した後に残るくん炭を農地へ施用することで、本来排出されるはずだった二酸化炭素の発生を抑制できます。その温室効果ガス削減効果はJクレジットとして売買することができます。



三種町地域脱炭素実行計画（概要版）

令和6年3月

発行：三種町企画政策課

電話：0185-85-4817